

青少年健全育成及び社会福祉に関する研修会を開催【社会部会】

社会部会では、青少年健全育成及び社会福祉についての必要な知識の習得を図るため、郡山市役所にて研修会を開催しました。

《青少年健全育成に関する研修会（令和5年9月13日）》

○子どもの不登校問題について（講師：郡山市教育委員会総合教育支援センター 吉田氏）

○小中学校教職員の労働衛生管理と働き方改革について（講師：郡山市教育委員会学校管理課 吉田氏）

《社会福祉に関する研修会（令和6年2月19日）》

○みんなで守ろう！子どもの未来（講師：郡山市こども家庭支援課 関氏）

講師からは、以下のお話がありました。

- ・現代の不登校児童への支援については、学校に登校することだけでなく、人生という広い視野に立ち、社会的に自立するということを目標に支援していく必要がある。
- ・教職員のなり手が不足する中、これまで教職員が担うべきとされてきた業務についても見直すべき時期が来ている。「教職員の働き方改革」について、保護者や社会の理解を得ながら、進めていくことが重要である。
- ・年々増え続ける児童虐待や、昨今注目を集めるヤングケアラー等、現代の子どもたちが抱える問題について、一人ひとりが自分事として捉え、出来ることから行動することが大切である。



ごみ問題、3R対策に係る研修会を開催【環境部会】



環境部会では、ごみ処理の流れを理解し、環境意識の向上を図るため、令和5年11月9日、富久山3Rセンターの施設見学及び市役所3R推進課職員によるごみ問題、3R対策に係る研修会を行いました。

はじめに、富久山3Rセンター職員から施設の概要やごみ処理状況等について説明を受けた後、施設内を実際に見学しました。

その後、市役所3R推進課職員よりごみ問題への対応事例等について講習を受け、環境美化対策への理解を深めるとともに、ごみの減量や分別に取り組む意義を改めて学びました。

町内会長等活動功労者表彰受賞者の皆様

(敬称略)

地縁による団体への長年の功績により表彰等を受けられた皆様をご紹介します。誠におめでとうございます。

《秋の叙勲受章（旭日単光章）》

柳沼 悞（並木町会）

藤橋 定行（柏山町内会）

《総務大臣表彰》

坂本 大（長者町会）

《福島県自治会連合会表彰》

佐々木 広志（香久池自治会）

《郡山市功労者表彰》

佐々木 広志（香久池自治会）

力丸 耕一（小山田第8町内会）

大越 みはる（小山田第一町内会）

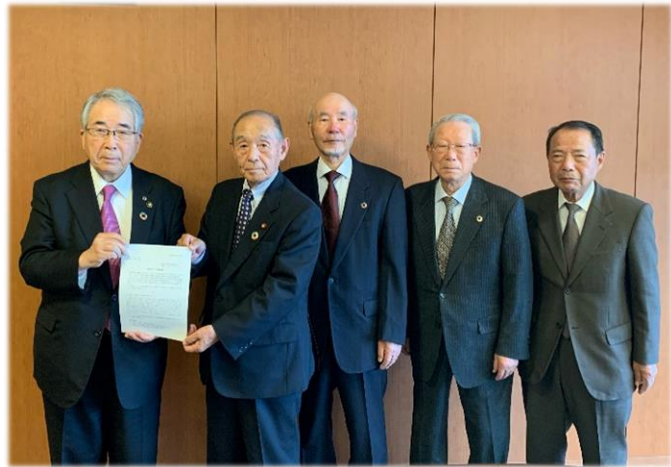
郡山市へ要望書を提出しました【総務部会】

令和5年10月12日、鈴木光二会長と役員3名（坂本大副会長兼事務局長、柳沼悞総務部会長、藤橋定行総務部副会長）が郡山市役所を訪れ、品川萬里市長に本会からの要望書を提出しました。

今年度は、各地区連合会からの要望内容を総務部会で取りまとめ、「大槻川（西堀）の暗渠化工事」について要望し、次のとおり回答がありました。

【要望事項】

1. 大槻川（西堀）の暗渠化整備を行うこと。
2. 暗渠化に伴う道路の拡幅及び新たな歩道の設置を行うこと。
3. 拡幅工事に伴う電柱埋設化又は移動等の工事を行うこと。



市からの回答

大槻川（西堀）沿いの道路拡幅については、ボックスカルバートの敷設が前提となり、巨額な経費が想定されますが、国・県の補助制度もなく、市単独の財源のみでの事業化は極めて困難でありますことから、このような整備の財源となる、新たな補助制度の創出について、国・県に求めてまいります。

歩道の安全性の確保については、当該張出し歩道の健全度調査を令和5年に実施しており、この調査の結果を基に、修繕工事等を実施してまいります。

また、併せて維持用水の確保についても検討してまいります。

【担当課】建設部 河川課

令和5年度 町内会長等と市長との懇談会に参加

本市が2024（令和6）年に市制施行100周年を迎えることから、次の100年の礎となる地域活動を考え合う場として、令和5年12月18日、市役所にて「町内会長等と市長との懇談会」が開催されました。

本会からは、鈴木会長と各地区町内会連合会の代表者が参加し、今年度は「これまでの地域活動の歩み」をテーマに、町内会等が取り組んできた地域活動の振り返りや、地域の歴史・文化・伝統等の郷土愛の再認識について、市内13地区の町内会連合会長から発表・懇談が行われました。



本会からは坂本大副会長兼事務局長が「郡山中央町内会連合会の歩み」をテーマに発表を行いました。

発表では、本会が1983（昭和58）年に、町内会相互の情報交換や連携を図り、心豊かで活気あふれるまちづくりを組織的に推進することを目的に発足した経過や、定期総会や役員会のほか、4つの専門部会の開催など、町内会が抱える課題や各町内会での改善に向けた事例の共有等に取り組んでいる事例を紹介しました。

次の100年に向けては、連合会結成時の町内会同士の横のつながりを大切にし、助け合いの精神である「向こう三軒両隣」の精神をどのように次世代へ継承していくか考え、活動していきたいとの思いが語られました。

発行：郡山中央町内会連合会

〒963-8601 郡山市朝日一丁目23番7号（郡山市市民・NPO活動推進課内）

電話：024-924-3471 FAX：024-931-5186